

平成19年2月2日

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

住友化学株式会社

(コード番号)4005

(URL) <http://www.sumitomo-chem.co.jp/>

(代表者)社長 米倉 弘昌

(問合せ先責任者)執行役員経理室部長 原 誠 TEL.(03)5543-5161

上場取引所

東・大

本社所在都道府県

東京都

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

・ 法人税等の計上基準:「中間連結財務諸表等の作成基準」に準拠した簡便法によっております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結および持分法の適用範囲の異動の有無 : 連結(新規)2社、(除外)2社

持分法(新規)1社、(除外)1社

2. 平成19年3月期第3四半期の財務・業績の概況(平成18年4月1日~平成18年12月31日)

(注)金額については、百万円未満の端数は四捨五入して表示しております。

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	1,296,206	18.1	105,404	19.2	120,876	10.7	72,914	2.3
18年3月期第3四半期	1,097,844	15.8	88,411	14.8	109,216	18.3	71,301	61.5
(参考)18年3月期	1,556,606		120,790		141,127		90,665	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	44 14	-
18年3月期第3四半期	43 14	-
(参考)18年3月期	54 80	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	2,262,374	1,001,634	33.9	464 83
18年3月期第3四半期	2,093,208	675,408	32.3	408 72
(参考)18年3月期	2,178,377	719,760	33.0	435 51

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

通期の業績予想は平成18年11月9日に公表した数値から変更してありません。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	1,785,000	150,000	91,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 55円09銭

予想営業利益 145,000百万円

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期(9ヶ月)のわが国経済は、好調な企業収益を背景に設備投資が増加するとともに個人消費も底堅く推移するなど、景気回復基調で推移してまいりました。

このような状況の中で、当社グループの当第3四半期の売上高は、前年同期に比べ 1,984 億円増加し 1兆 2,962 億円となりました。損益面では、営業利益は 1,054 億円、経常利益は 1,209 億円、四半期純利益は 729 億円となり、それぞれ前年同期に比べ増益となりました。

当第3四半期(9ヶ月)の事業の種類別セグメントの概況は次のとおりです。

(基礎化学)

アルミニウムの市況上昇、ならびにメタアクリルやカプロラクタム(合繊原料)の生産能力増強に伴う販売増加により、当部門の売上高は前年同期に比べ 501 億円増加し 2,282 億円となり、営業利益も前年同期に比べ 22 億円増加し 95 億円となりました。

(石油化学)

スチレンモノマー等の石油化学品の市況が原料価格の高騰を背景に上昇したことに加え、合成樹脂の販売も堅調に推移した結果、当部門の売上高は前年同期に比べ 463 億円増加し 3,978 億円となり、営業利益も前年同期に比べ 47 億円増加し 175 億円となりました。

(精密化学)

医薬中間体の出荷増加により医薬化学品の販売が増加したことに加え、接着剤用原料の販売も堅調に推移したため、当部門の売上高は前年同期に比べ 116 億円増加し 690 億円となり、営業利益も前年同期に比べ 27 億円増加し 100 億円となりました。

(情報電子化学)

液晶ディスプレイ材料である偏光フィルムの販売が、韓国、台湾等における生産能力の増強により増加したため、当部門の売上高は前年同期に比べ 390 億円増加し 1,982 億円となりましたが、営業利益は売価の低下による影響のため前年同期に比べ 62 億円減少し 86 億円となりました。

(農業化学)

農薬の販売は海外での出荷が増加したものの、国内需要が低調であったため減少しました。一方、飼料添加物の販売は原料価格高騰に伴う売価是正や拡販により増加し、オリセットネットの販売も生産能力の増強により増加しました。この結果、当部門の売上高は前年同期に比べ 99 億円増加し 1,382 億円となり、営業利益も前年同期に比べ 38 億円増加し 132 億円となりました。

(医薬品)

子会社の住友製薬株式会社が 2005 年 10 月に大日本製薬株式会社と合併し、大日本住友製薬株式会社になりました。医薬品の販売は昨年 4 月の薬価引き下げの影響はありましたが、アムロジン(高血圧症・狭心症治療薬)、ガスモチン(消化管運動機能改善剤)、メロペン(カルバペネム系抗生物質製剤)、プロレナル(末梢循環改善剤)の主力 4 製品の販売は好調に推移しました。当部門の売上高は前年同期に比べ 89 億円増加し 1,755 億円となり、営業利益も 83 億円増加し 427 億円となりました。

(その他)

上記 6 部門以外に、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務、物性分析・環境分析等を行っております。売上高は前年同期に比べ 325 億円増加し 893 億円となり、営業利益も前年同期に比べ 23 億円増加し 49 億円となりました。

要約連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 (自 18. 4. 1 至 18.12.31)	前年同四半期 (自 17. 4. 1 至 17.12.31)	増 減	前 期 (自 17. 4. 1 至 18. 3.31)
売 上 高	1,296,206	1,097,844	198,362	1,556,606
売 上 原 価	963,543	802,732	160,811	1,138,536
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	227,259	206,701	20,558	297,280
営 業 利 益	105,404	88,411	16,993	120,790
営 業 外 収 益	32,086	34,009	1,923	45,479
受 取 利 息	(1,161)	(549)	(612)	(866)
受 取 配 当 金	(4,421)	(4,213)	(208)	(4,832)
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	(15,178)	(20,356)	(5,178)	(26,815)
雑 収 益	(11,326)	(8,891)	(2,435)	(12,966)
営 業 外 費 用	16,614	13,204	3,410	25,142
支 払 利 息	(8,071)	(5,734)	(2,337)	(7,917)
雑 損 失	(8,543)	(7,470)	(1,073)	(17,225)
経 常 利 益	120,876	109,216	11,660	141,127
特 別 利 益	24,749	26,779	2,030	29,433
投 資 有 価 証 券 売 却 益	(24,749)	(6,008)		(8,276)
		持分変動利益 (14,273)		持分変動利益 (14,273)
		事業譲渡益 (4,516)		事業譲渡益 (4,516)
		固定資産売却益 (1,982)		固定資産売却益 (2,368)
特 別 損 失	5,058	8,819	3,761	11,969
構 造 改 善 費 用	(4,447)	(3,864)		(5,853)
退 職 給 付 制 度 改 定 に 伴 う 損 失	(611)			
		子会社合併関連費用 (4,955)		子会社合併関連費用 (6,116)
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	140,567	127,176	13,391	158,591
法 人 税 等	52,559	43,364	9,195	51,525
少 数 株 主 利 益	15,094	12,511	2,583	16,401
四 半 期 (当 期) 純 利 益	72,914	71,301	1,613	90,665

要約連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第3四半期 (18.12.31) (現 在)	前 期 (18. 3.31) (現 在)	前年同四半期 (17.12.31) (現 在)	科目	当第3四半期 (18.12.31) (現 在)	前 期 (18. 3.31) (現 在)	前年同四半期 (17.12.31) (現 在)
(資 産 の 部)	[2,262,374]	[2,178,377]	[2,093,208]	(負 債 の 部)	[1,260,740]	[1,234,153]	[1,196,177]
流 動 資 産	(989,272)	(946,554)	(912,122)	流 動 負 債	(695,559)	(666,878)	(636,619)
現金及び預金	109,341	100,254	113,074	支払手形及び買掛金	263,000	265,232	246,172
受取手形及び売掛金	375,896	399,255	369,625	短期借入金	150,488	117,752	111,698
たな卸資産	334,383	294,820	292,492	一年内償還社債	33,152	26,100	16,435
その他	172,246	155,029	140,435	コマーシャル・ペーパー	56,000	60,000	96,000
貸倒引当金	2,594	2,804	3,504	その他	192,919	197,794	166,314
固 定 資 産	(1,273,102)	(1,231,823)	(1,181,086)	固 定 負 債	(565,181)	(567,275)	(559,558)
有形固定資産	617,242	570,322	568,575	社 債	258,650	247,400	257,450
無形固定資産	42,259	45,219	45,285	長期借入金	130,773	127,329	132,763
投資有価証券	485,260	502,963	470,550	退職給付引当金	40,369	52,917	47,409
その他	129,875	114,964	98,389	その他	135,389	139,629	121,936
貸倒引当金	1,534	1,645	1,713	(純 資 産 の 部)	[1,001,634]	[-]	[-]
				株 主 資 本	(611,774)	(-)	(-)
				資 本 金	89,699	-	-
				資 本 剰 余 金	23,763	-	-
				利 益 剰 余 金	500,487	-	-
				自 己 株 式	2,175	-	-
				評 価 ・ 換 算 差 額 等	(155,978)	(-)	(-)
				その他有価証券 評 価 差 額 金	146,034	-	-
				繰延ヘッジ損益	1,848	-	-
				土地再評価差額金	3,811	-	-
				為替換算調整勘定	7,981	-	-
				少 数 株 主 持 分	(233,882)	(-)	(-)
				(少 数 株 主 持 分)	[-]	[224,464]	[221,623]
				(資 本 の 部)	[-]	[719,760]	[675,408]
				資 本 金	(-)	(89,699)	(89,699)
				資 本 剰 余 金	(-)	(23,754)	(23,733)
				利 益 剰 余 金	(-)	(445,915)	(426,708)
				土 地 再 評 価 差 額 金	(-)	(3,811)	(3,811)
				その他有価証券評価差額金	(-)	(155,856)	(137,694)
				為 替 換 算 調 整 勘 定	(-)	(2,191)	(4,870)
				自 己 株 式	(-)	(1,466)	(1,367)
合 計	2,262,374	2,178,377	2,093,208	合 計	2,262,374	2,178,377	2,093,208

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位;百万円)

	基礎 化学	石油 化学	精密 化学	情報電子 化学	農業 化学	医薬品	その他	計	消去 又は 全社	連結
売上高										
(1)外部顧客に対する 売上高	228,195	397,768	68,962	198,213	138,246	175,475	89,347	1,296,206		1,296,206
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,600	7,915	5,259	4,791	1,455	11	39,856	67,887	(67,887)	
計	236,795	405,683	74,221	203,004	139,701	175,486	129,203	1,364,093	(67,887)	1,296,206
(売上高構成比 %)	(17.4)	(29.7)	(5.4)	(14.9)	(10.2)	(12.9)	(9.5)	(100.0)		
営業費用	227,294	388,200	64,237	194,414	126,539	132,790	124,291	1,257,765	(66,963)	1,190,802
営業利益	9,501	17,483	9,984	8,590	13,162	42,696	4,912	106,328	(924)	105,404

前年同四半期(自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)

(単位;百万円)

	基礎 化学	石油 化学	精密 化学	情報電子 化学	農業 化学	医薬品	その他	計	消去 又は 全社	連結
売上高										
(1)外部顧客に対する 売上高	178,126	351,470	57,313	159,185	128,317	166,560	56,873	1,097,844		1,097,844
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,834	7,474	2,804	1,575	1,857	19	41,034	61,597	(61,597)	
計	184,960	358,944	60,117	160,760	130,174	166,579	97,907	1,159,441	(61,597)	1,097,844
(売上高構成比 %)	(16.0)	(31.0)	(5.2)	(13.9)	(11.2)	(14.4)	(8.3)	(100.0)		
営業費用	177,706	346,193	52,864	145,934	120,778	132,220	95,260	1,070,955	(61,522)	1,009,433
営業利益	7,254	12,751	7,253	14,826	9,396	34,359	2,647	88,486	(75)	88,411

前期(自平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	基礎化学	石油化学	精密化学	情報電子化学	農業化学	医薬品	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高										
(1)外部顧客に対する 売上高	252,399	486,054	79,011	229,240	186,232	233,101	90,569	1,556,606		1,556,606
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,561	9,369	4,585	2,775	2,449	21	57,495	86,255	(86,255)	
計	261,960	495,423	83,596	232,015	188,681	233,122	148,064	1,642,861	(86,255)	1,556,606
(売上高構成比 %)	(15.9)	(30.2)	(5.1)	(14.1)	(11.5)	(14.2)	(9.0)	(100.0)		
営業費用	251,966	477,505	73,770	210,311	172,103	194,836	142,302	1,522,793	(86,977)	1,435,816
営業利益	9,994	17,918	9,826	21,704	16,578	38,286	5,762	120,068	(722)	120,790

(注) 1.事業区分の方法

事業区分は、内部管理上採用している区分をベースに、事業の種類・性質の類似性を勘案して7つに区分した。

2.各事業区分の主要製品

事業区分	主要な製品・事業
基礎化学	無機薬品、合繊原料、有機薬品、メタアクリル、アルミナ製品、アルミニウム等
石油化学	石油化学品、合成樹脂、合成ゴム、合成樹脂加工製品等
精密化学	機能性材料、添加剤、染料、医薬化学品等
情報電子化学	光学製品、カラーフィルター、半導体プロセス材料、電子材料、化合物半導体材料等
農業化学	農薬、家庭用殺虫剤、飼料添加物、化学肥料、農業資材等
医薬品	医療用医薬品、放射性診断薬等
その他	電力・蒸気、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務、物性分析・環境分析業務等

3.営業費用はすべて各セグメントに配賦した。